



学校だより



千葉市立みつわ台北小学校
千葉市若葉区みつわ台3-5-1

「自ら学ぶ意欲を持ち健康で思いやりのある児童の育成—生き生きと楽しく学び合える学校—」
○頭の元気なみつ北っ子 ○心の元気なみつ北っ子 ○体の元気なみつ北っ子

子供たちの健やかな成長を

校長 中山 宏志

子供たちは新たな学年での生活を軌道に乗せ、「初心を大切に」日々の学校生活を過ごしています。コロナ前のように4年生を加えた上学年は先日、クラブ活動の初回を実施いたしました。保護者の皆様におかれましては、学校説明会、学級懇談会へのご参加、誠にありがとうございました。以下に、「学校説明会」資料の裏表紙にある「学校経営方針」について、当日お話ししたことの抜粋を載せます。当日お越しにならなかった保護者の皆様に一読いただけたら幸いです。

(※「よくわかる！みつわ台北小学校」も5月中に配付予定ですので合わせてご参照ください。)

<以下抜粋>

「こんな学校に」

1つ目の「一人一人が大切にされ、楽しく学び合える学校」は、最近の言葉での「個別最適な学び」
2つ目の「生き生きとした学びを創造する学校」は、通知表の評価観点の「主体的な態度」
3つ目の「地域・家庭との連携により、子供の健やかな成長をめざす開かれた学校」は、「安全・安心」
を意識して行って参ります。

「こんな子供に」 (「当たり前」のことが当たり前でできる子)

学校評価アンケートの項目の、「学校が楽しい」「学習がわかる」「進んで学習に取り組む」
「思いやり・言葉遣い」の向上を意識した取組の推進を図って参ります。

1「頭の元気なみつ北っ子」 本校の今年度からの研究テーマである国語科の研究を通して、話し合い活動の促進、考える時間の確保を図っていきます。また、基礎・基本の習得を目指し、朝学習の充実、今年度から千葉県共通の「家庭学習のすすめ」(低中高別・説明会で配付)を用いて推進してまいります。ギガタブの活用3年目であり、学校でも家でも活用し連続的な学びとします。

2「心の元気なみつ北っ子」 昨年度まで進めていた「道徳科」の研究を踏襲し自分も他人も大切にすることを育んでいきます。また、手入れの行き届いた豊かな校内の樹木などにより、四季や日本の伝統的な文化も感じてもらいたいです。

3「体の元気なみつ北っ子」 「コロナ後」の今年度は、体を鍛えるために体育だけでなく、外での遊びやマラソン、そして鉄棒を奨励してまいります。手洗い、歯みがきなどの保健活動も合わせて実践してまいります。

なお、毎日、セーフティウォッチャーに守られてはいますが、情報モラルも含め、自らの危機回避能力や防災対応能力の育成も図っていく予定です。(5月1日に「ネット安全教室」を低中高別に実施)

最後に、ご家庭の皆様へのご願いを記述いたしました。「知的環境づくり」の読書、「家庭学習の推進」のギガタブの活用、「家庭での語らいの時間」による心の成長、「早寝早起き朝ご飯」による規則正しい生活、など今一度ご確認いただけたら幸いです。